

ゆんたくレポート

VOL. **02**

市長とゆんたくタイム 那覇市全部局×自治会長会連合会編

こんにちは!まちづくり協働推進課です。

今回の協働通信は、令和6年11月22日に開催された、「市長とゆんたくタイム~那覇市全部局×自治会長会連合会~」について紹介します!

今回は、市長、教育長、上下水道事業管理者をはじめとする 全部局長19名が一堂に会し、那覇市の自治会を代表する皆様24 名と、ざっくばらんに対等な目線でゆんたくする貴重な機会と なりました。



Session1 自治体・地域取組紹介タイム

初めのグループセッションでは、各部局長が携わっている政策や現在直面している課題についてや、各自治会の紹介と地域が抱える課題・悩みが共有されました。



日頃自治会の方にお会いする機会のない部局長もいる中、最初の部局長紹介では、当課職員によるユニークな紹介で、堅い印象の職員のイメージが一変!自治会長の皆様からも好評で、市民と職員が互いに対等な目線で打ち解けやすくなったのではないかと思います。



参加した自治会長からは…

- ・役所の方々といろいろ話す事ができ、他の自治 会の取り組みも聞く事ができた。
- ・市長、各部長との顔合わせや各部長と意見交換 が出来てとても良かった。
- ・関係部長の素顔が見れ、気軽に話が出来た事がよかった。
- ・久しぶりに市長の顔が見れてうれしかったです。
- ・普通の会話で安心感のもてる行政側の方と話ができて良かった。

Session2 地域防災における自治会

次に、本題!日頃自治会の皆様が取り組んでくださっている防災について意見交換するため、消防局より「地域防災計画」及び「自主防災組織のススメ」を、当課職員からは近助の精神・町内会の原点として、「神田佐久間町の奇跡」の事例を話題提供としてそれぞれ紹介し、災害時に自治会が重要な役目を担うことを全体で確認しました。

そののち、共助・近助の精神に繋がっていると感じる取組や今出来ていること、今後必要なことを参加者同士で意見交換を行いました。 この共有を通じて、参加者は



自治会の重要性を再認識し、那覇市の各部局および 自治会相互の協力関係について、改めて意識を向け ることが出来ました。

事業を実施して・・・

本事業終了後に実施したアンケートでは、多くの参加者に「満足」と回答いただき、「それぞれの自治会の取組や課題を知る機会がよかった」、「市長や各部長と直接話せたのは初めてで大変良かった」などの感想が寄せられました。

また、自治会の高齢化や子ども会活動の必要性など、具体的な課題についても共有でき、 本事業を通じて、参加者が相互の理解を深め、自治会の重要性を再認識し、地域防災活動を含む共助の精神を基盤に、地域社会をさらに良くしていくための意識が高まったものと実感しております。

このような事業を今後も継続し、那覇市と自治会が互いに協力し合う体制をさらに強化していくことを目指したいと思います。



実施について、お気軽にご相談ください♪

各種団体で行っている講演会や交流会等で、那覇市の「協働によるまちづくり」について考えてみませんか。「市長とゆんたくタイム」について関心のある方は、まちづくり協働推進課まで、お気軽にご連絡ください。